

かげくに  
影の国のローザ



絵本製作 あかえほ 絵 naokuro

やまおり



ここは、 かけのくに。

わたしたちは、 ひとの かたちをした、 かけ。

かけのくにでは、 わたしたちは、 じゅうに うごくことができる。

かんがえることが できる。

おしゃれな ふくをきて、 おともだちと おしゃべりをする。

おなじことを くりかえす まいにち だけど、 とてもしあわせ。

えいえんに つづく しあわせ。

かけのくにに いるものは、 なまえを もたない。

だけど、 わたしは じぶんの、 かつての なまえを している。

わたしの なまえは、 ローザ。

ふるい ふるい、 むかしの きおくの なかで、

わたしの あかあさんだった ひとが、

わたしの ことを、 ローザとよんだ。

や  
ま  
お  
り



や  
ま  
あり



※絵本の二次利用・再配布・転載はできません

ただただ、 たのしかった ひびの きおく。

かわいいローザ、 あいするローザと、

いまでも、 あなたの こえが、 きこえる きがする。

わたしは ふこうにして、 からだを うしない、

かげの くにへ やつてきた。

いたかったとか、 くるしかった とかは、 あはえていないの。

いまは ただ、 あだやかな まいにちを くりかえすだけ。

もう、 かなしまないで。 と、 つたえて あげたいけれど、

それは、 かなわない みたい。

ただ、 あなたの しあわせを、 しづかに わがうだけ。

や  
ま  
お  
り

いつかは、 あなたの きおくも きえてしまう かもしれない。

じぶんの かつての なまえも、 わすれてしまう かもしれない。



や  
ま  
お  
り

わたし の

なまえ　は　　・　・　・

や  
ま  
お  
り



ここは、 かけのくに。

まいにちが あだやかで、 やすらかな ばしょ。

や  
ま  
お  
り



illustration by naokuro